

札幌市 環境局



札幌市のゼロカーボンシティの実現に向けた取組

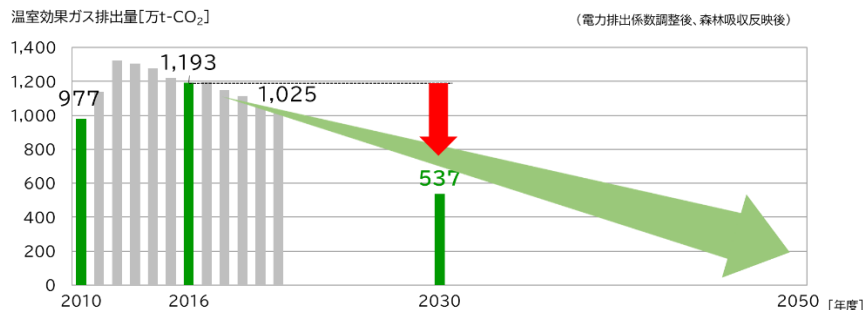
■ 出展概要

札幌市は2020年2月に、市内から排出される温室効果ガスを2050年に実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、2030年には温室効果ガス排出量を2013年比で59%削減するという高い目標を掲げている。

その実現に向け、高断熱・高气密な省エネ住宅・建築物の普及や、都心エリアにおける地域熱供給を活用したエネルギーの面的利用、水素エネルギーの普及などを進めるとともに、2022年11月には環境省の「脱炭素先行地域」にも選定され、率先して取組を進めている。

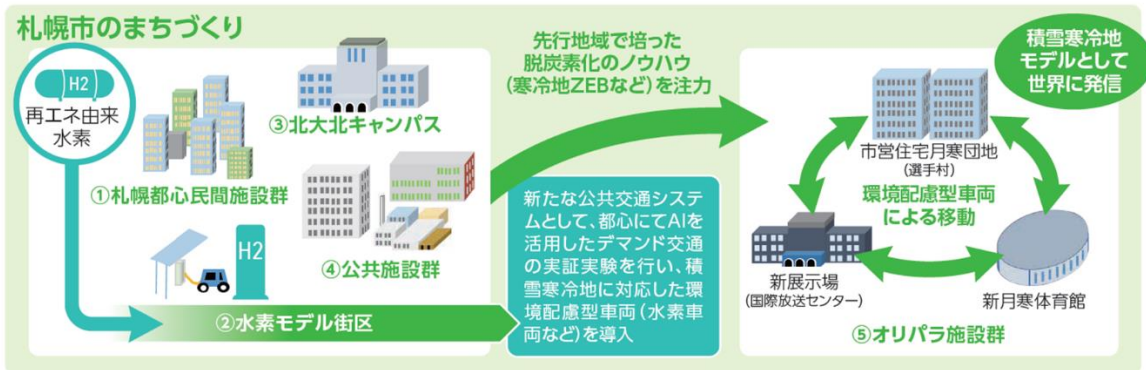
■ 温室効果ガス削減目標

- ・2050年ゼロカーボン都市実現に向け、2030年に2016年比で55%削減
(=2013年比で59%削減)
- ・札幌市の地域特性を踏まえた取組により目標達成を目指す



■ 環境省「脱炭素先行地域」への選定

- 各対象エリアで ZEB 化、太陽光発電設備、ゼロエミッション自動車等の導入促進。
- 札幌都心民間施設群では、コージェネレーションシステム等を活用したエネルギーネットワークの整備拡充や地域熱供給事業での熱源として木質バイオマスなどの再エネ利用に加え、カーボンニュートラルガスへの切替により電力・熱の脱炭素化を推進。
- 水素モデル街区では、道内初の大型車両に対応した定置式水素ステーション等を都心に整備、FCトラック運用実証（寒冷地実証を含む）等により水素需要を拡大、近隣地域との連携により再エネから製造されたグリーン水素を活用。



■ 来場者・閲覧者へのメッセージ

札幌市ではゼロカーボンシティの実現に向けて様々な企業や団体、他自治体等との連携も進めています。ご興味のある方や、札幌市のお仕事について詳しく聞いてみたい学生の皆様は下記までご連絡をお願いします。

札幌市環境局 環境都市推進部 環境政策課：kan.suishin@city.sapporo.jp / 011-211-2877